

「花の大産地にいがた」で花を育み、楽しむ

にいがた＊花育通信

花育に関する様々な情報をお届けします。

2011
夏
Vol.3

Contents

- 特集1 食育・花育センターが10月にオープン
- 特集2 イベントで花育をPR
- 花育レポート1 にいがた花絵プロジェクトの花絵づくり
- 花育レポート2 西蒲高等特別支援学校の「スマイルひまわりプロジェクト」
- 花育ニュース



ケイトウ

花育NEWS

＊花と緑のスペシャリスト「新潟市花育マスター」と一緒にレッツ花育!

皆さん、花育を楽しんでいますか?
花や緑に触れる、嗅ぐ、見るなど、花育の楽しみ方は様々ですが、実際にやる時には、「土づくりってどうやるのかな」「植えた後の管理の方法がわからない」など、わからないことが多いですね。
そんな皆さんに朗報です。新潟市では花と緑のスペシャリストである「新潟市花育マスター」を派遣することで、学校や地域の市民団体が行う花育活動をサポートしています。ぜひ、ご活用ください。

詳しくは

＊園芸相談業務が園芸センターから食育・花育センターへ

長年に渡り市民の皆様からご利用いただいていた園芸センターの園芸相談業務は、平成23年10月15日から食育・花育センターに引き継がれます。
業務引き継ぎにあたり、園芸相談専用電話番号も変更となります。市民の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
◎平成23年10月14日(金) 園芸センターでの園芸相談は終了となります。
◎平成23年10月15日(土) 食育・花育センターでの園芸相談を開始します。
※園芸相談専用電話番号 10月14日(金)までは **025-286-1034** 10月15日(土)からは **025-282-4187**

● 展示会のお知らせ

富貴蘭展	7 / 30(土)、31(日)
サボテン展	10 / 1(土)、2(日)
盆栽展	10 / 8(土)、9(日)

※記載の展示会、講習会の会場は園芸センターです。詳細は今後、市報にいがた等でお知らせします。
※10月15日以降の展示会、講習会の会場・申込み先・問い合わせ先は食育・花育センターとなります。

● 講習会のお知らせ

フラワーアレンジメント講座	8 / 28(日)	定員:20組
家庭果樹講座	9 / 7(水)	定員:50名
ユキワリソウ講座	9 / 14(水)	定員:50名
庭木講座	9 / 15(木)	定員:50名
秋植え球根講座	9 / 29(木)	定員:50名
サボテン講座	9 / 30(金)	定員:30名

〈表紙の写真〉



ケイトウ

漢字で書くと「鶏頭」と書きます。真っ赤な花をニワトリの頭のトサカに見立てているものと思われま。真夏に咲く草花で、草丈は1mを超えるものから、20cmくらいの背の低い品種まであります。花のかたちによって、フサゲイトウ、ヤリゲイトウなどがあります。

にいがた花育通信 2011.夏 Vol.3

【平成23年8月19日まで】
〒951-8550 新潟市中央区白山浦1丁目425-9
Tel:025-226-1874 Fax:025-233-2686
URL:http://www.city.niigata.jp/info/ffccenter/

発行:新潟市農林水産部食育・花育センター

【平成23年8月22日から】
〒950-0933 新潟市中央区清五郎401番地
Tel:025-282-4181 Fax:025-282-4987

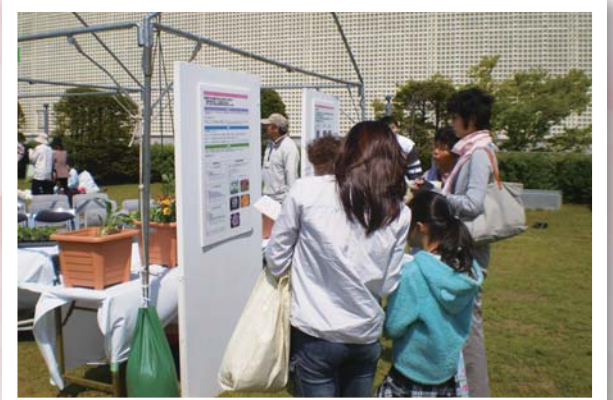
花育とは花や緑の多様な機能に着目し、花や緑を教育、地域活動等に取り入れる取組みです。

特集 2

イベントで花育推進事業をPRしました!

春の緑化フェアで花育PR

平成23年5月8日(日)
白山公園空中庭園で行われた
「春の緑化フェア」で花育のPRを行いました!



花育クイズに回答中! 皆さん真剣です。参加者には花の種をプレゼント!



家庭園芸のワンポイント講座を開催。参加者からは質問が絶えませんでした。

私も花育を応援しています。



BSNキッズフェスティバルで花育PR

平成23年5月28日(土)・29日(日)
万代シティで行われた
「BSNキッズフェスティバル」で
花育のPRを行いました!



食育・花育センターのPRブースです。花育メニューは「花の種をまいてみよう!」と「花育クイズ」です。

今日もたくさんの子ども達とお友達になったよ。



「ここにまくんだよ。大切に育ててね。」子ども達がまいた200ポットの花々はそれぞれの自宅を華やかに飾ることでしょう。